

2014年 7月 31日

内閣総理大臣

安倍 晋三 様

外務大臣 岸田 文雄 様

防衛大臣 小野寺五典 様

フォーラム平和・人権・環境

東京都千代田区神田駿河台3-2-11連合会館内

電話 03 (5289) 8222

FAX 03 (5289) 8223

防災訓練への米軍機オスプレイ参加問題についての申入れ

日々の精励に敬意を表します。

さて、オスプレイの防災訓練の参加については多くの問題があり、防災活動にとってかえって支障をきたすものと考えます。

災害対策の実をあげるためには、国と自治体、地元市民がそれぞれの立場と意見を尊重して、真に実効性ある災害対策が講じられねばなりません。また防災対策に従事する人員や装備が安全なものなければなりません。

しかし、米軍機オスプレイについては全国知事会、地方知事会をはじめ、多くの自治体からその安全性について疑問の声が寄せられ、この航行に対して不安と不信が起こっています。

また、米軍関係者や専門家から、機体の安全性を疑う意見や知見が多数提起されており、この機種が防災訓練に参加することは、「安全を守る」防災訓練にとり、かえってその目的を阻害するものと考えます。

以上の考えに立ち、申入れを行いますので、宜しくご回答願います。

記

1. 防災訓練への米軍機オスプレイの参加については、これを止めること。
2. 米軍機オスプレイは、離着陸および飛行運用にについて安全性が証明されておらず、多くの自治体で安全性についての照会、問合せが続いており、未だにその安全性を証明する確たる説明がされていない。
とくに、垂直モード時における機体の安定性維持について、著しい欠陥を有しており、多くの事故が垂直モード時であることから、その問題性を証明している。
3. オスプレイは、発災および救出現場において、垂直モードによる運用が多くなるが、垂直モード時に著しい不安定性をもつオスプレイが、防災出動および防災訓練に有用であるとは考えられない。

ましてや、オスプレイの垂直モード時には機体直下は激しい火熱、ダウンウォッシュを起こし、その機体直下に人が入ることは不可能である。

また、草木が繁茂する地上では垂直モードによる離着陸は火災を発生させてしまう。

このような機種が防災訓練に参加すること自体が危険であり、災害対策を妨げるものであることは疑いない。

4. 米軍機オスプレイは、他の機種と比較しても、風に著しく弱く、この間の防災訓練への参加見合わせがそれを立証している。

5. 米軍参加の防災訓練時に事故が発生した場合、損害賠償と責任体制が判然としない。
このような中、危険な米軍機オスプレイの参加は許されない。

以上